

SOMPOインスティテュート・プラス

「SOMPO Institute Plus Report」Vol.87発行

デジタル経済下の独占規制をテーマに

SOMPOインスティテュート・プラスは9月30日に、「SOMPO Institute Plus Report」の最新号(87号)を発行した。本レポートは年2回発行されており、保険事業を取り巻く環境変

化を幅広くレポートしている。最新号では、デジタル経済下の独占規制に関するレポートを掲載している。最新号の内容は次の通り。

「デジタル経済下の独占規制」GAFAM事業から紐解く」

「デジタル経済下の独占規制」GAFAM事業から紐解く」



認するとともに、新たな規制も紹介している。具体的には、GAFAMに関する事案は、①ある市場において独占を形成する際に不当な行為をとるケースと、②そうして獲得した独占力を不当に利

用するケースに分かれる。これまでの独占規制は、市場の画定、独占の認定、行為の不当性の認定といった立証作業が必要で係争期間が長くなるという問題があった。そのため近年では、事前に独占企業を指定し、不当行為を列挙しておくことで早期解決を図る「事前規制」が各国で

導入されている。最後に本稿は、生成AIなどの分野でもこうした新たな規制の試みが応用される見込みである、として論を結んでいる。

◇

SOMPOインスティテュート・プラスはSOMPOホールディングスのシンクタンクだ。「安心・安全・健康」であふれる未来の実現を目指すSOMPOホールディングスの事業に直

にプラスして、社会課題の解決や未来社会の共創に資する領域の調査・研究を行っている。調査研究成果の公表により、多様な人々の対話の促進と、ウェルビーイングを実現する未来社会の追究を目指している。「SOMPO Institute Plus Report」は、同社のウェブサイト (<https://www.sompo-ri.co.jp/>) から無料で閲覧できる。